

Mizuho Daily Market Report

2024/1/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.81	148.16	+0.00	+2.87
EUR	1.0888	1.0876	▲0.0007	▲0.0096
AUD	0.6558	0.6573	+0.0021	▲0.0115
SGD	1.3436	1.3441	▲0.0006	+0.0133
CNY	7.1964	7.1963	+0.0000	+0.0296
MYR	4.7169	4.7190	+0.0018	+0.0750
THB	35.59	35.60	+0.10	+0.55
IDR	15631	15620	▲20	+71
PHP	55.83	55.84	▲0.09	▲0.14
INR	83.15	83.12	▲0.02	+0.09
VND	24533	24533	+10	+92

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.142%	+4.0 bp	+17.6 bp
日本(10年)	0.651%	+3.4 bp	+4.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.349%	+3.3 bp	+11.3 bp
オーストラリア(5年)	3.891%	+5.4 bp	+11.3 bp
シンガポール(5年)	2.785%	+2.6 bp	+9.6 bp
中国(5年)	2.402%	▲0.7 bp	+0.3 bp
マレーシア(5年)	3.597%	+0.3 bp	+2.9 bp
タイ(5年)	2.446%	+2.1 bp	+3.5 bp
インドネシア(5年)	6.502%	▲3.5 bp	▲5.6 bp
フィリピン(5年)	5.897%	▲0.3 bp	▲3.1 bp
インド(5年)	7.093%	+0.6 bp	+0.3 bp
ベトナム(5年)	1.400%	▲5.0 bp	▲15.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,468.61	+0.5%	▲0.6%
N225(日本)	35,466.17	▲0.0%	+1.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,453.05	+1.1%	+0.2%
ASX(オーストラリア)	4,080.28	+0.2%	▲1.5%
FTSTI(シンガポール)	3,139.78	▲0.1%	▲1.9%
SSEC(中国)	2,845.78	+0.4%	▲1.4%
KLSE(マレーシア)	71,186.86	▲0.4%	▲0.7%
SETI(タイ)	7,252.97	+0.7%	+0.5%
JKSE(インドネシア)	1,479.18	▲0.8%	▲0.3%
PSE(フィリピン)	6,510.87	▲0.9%	▲1.6%
SENSEX(インド)	1,377.93	▲0.2%	▲2.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,169.06	+0.6%	+0.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	265.46	+0.9%	+0.5%
金	2,023.34	+0.9%	▲0.3%
原油(WTI)	74.08	+2.1%	+2.9%
銅	8,223.80	+0.6%	▲0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	—	148.50
EUR/USD	1.0820	—	1.1080
AUD/USD	0.6480	—	0.6680
USD/SGD	1.3240	—	1.3470
USD/CNY	7.1800	—	7.2150
USD/INR	82.60	—	84.00
USD/VND	24,100	—	24,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台前半でオープン。小幅にドル買いが進むも、午後には日経平均株価が前日比マイナス圏まで下落する中、ドル円も147円台後半まで反落し海外時間に渡った。アジア通貨は概ね横ばい。米利下げ織込みが後退を受けたアジア通貨の下落も一服する中、方向感に欠ける展開が継続した。

海外時間のドル円は147円台後半で米州時間入り。米州時間朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数や、米12月住宅着工件数と建設許可件数の結果が軒並み事前予想対比良好となったことを受け、148円台前半まで上昇。しかし、上値は重く147円台後半まで反落した。その後、米長期金利が再度上昇する展開に再び買いが優勢となり、148円台前半まで戻しクローズした。

【金利】

米金利市場は、長期で上昇し、金利カーブはツイストスティープ化。米州時間朝方発表の新規失業保険申請件数が予想を大きく下回る件数となり、その他の指標も悪くない結果となったことで、発表後債券売りが強まり、金利は昼過ぎまで上伸。引けにかけては買い戻しも見られたが、長期ゾーンはプラスで終了。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを想定。米利下げ織込みは後退しているものの、依然として3月会合での0.25%利下げを50%程度織り込んでいる状況。年明け以降のFRB高官のコメントは尚早な利下げを否定する趣旨のものが多く、米利下げ織込みはもう一段後退する余地があるものと予想する。ドル高を受け、ドル円は底堅く推移すると予想。

【本日の予定】

(日本) 11月 第3次産業活動指数
(日本) 12月 全国CPI
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、25y超
(アジア) 11月 NZ 純移住者数
(アジア) 12月 NZ ビジネスNZ製造業PMI
(アジア) 12月 フィリピン 総国際収支
(アジア) 12月 マレーシア 貿易収支
(アジア) 4Q マレーシア GDP
(欧州) 11月 西 住宅取引
(欧州) 12月 独 PPI
(欧州) 12月 英 小売売上高
(米国) 12月 中古住宅販売件数
(米国) 1月 フィラデルフィア連銀景況
(米国) 1月 ミシガン大学消費者マインド(速)
(米国) ハーFRB副議長講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。